



平成29年

# 庄川夜高行燈

富山名物

庄川夜高よ

粋な若衆のササ

血がたぎるササドッコイササ

イヤサヨイヤササ

## 庄川観光祭

### 6.3(土)

- ◆夜高行燈コンクール  
小・中PM7:30頃～  
大PM9:00頃～
- ◆大行燈“あわせ”  
コンクール終了後

### 6.4(日)

砺波市庄川支所付近  
(庄川生涯学習センター前から庄川支所横)

- ◆雄神・種田地区子ども行燈大集合  
PM7:30頃～
- ◆青島地区大行燈“あわせ”  
PM8:00頃～
- ◆子ども行燈手締め式 青島会場  
PM8:30頃～ 庄川支所前
- ◆全大行燈“あわせ”  
PM9:00頃～
- ◆大行燈手締め式 庄川支所前  
PM11:00頃～

富山銀行付近  
(おおた内科から富山銀行前)

- ◆金屋地区大行燈“あわせ”  
PM7:30頃～
- ◆子ども行燈手締め式 金屋会場  
PM8:30頃～



- ◆企画・制作: 庄川夜高若連中
- ◆協力: 庄川町夜高保存会、東山見・青島・雄神・種田公民館、砺波庄川まちづくり協議会  
となみ衛星通信テレビ(株)

# 庄川の夜高祭の由来

田祭りは、ヤスンゴト(休む事)と書いて、各村で田植え終了の祝う行事である。この日、子どもや青年たちが夜高行燈(よたかあんどん)をつくって集落を巡り、五穀豊穡・豊年万作を祈念したが、由来である。砺波地方では、夜高行燈がいつ頃から普及し盛んに行われるようになったか明らかではないが、昭和27年6月1日、生活習慣や歴史を同じくする東山見村、青島村、雄神村、種田村の四ヶ村が合併し、庄川町を誕生させ、その町制施行一周年を記念して、昭和28年6月9、10日の両日に渡り庄川町観光祭を開催し、花火大会と同様に夜の観光行事として夜高行燈の練り回り、コンクールが行われ更に盛んになった。

**6月4日(日)**

**砺波市庄川支所付近**  
(庄川生涯学習センター前から庄川支所横)

- ◆ 雄神・種田地区子ども行燈大集合 PM7:30頃～
- ◆ 子ども行燈手締め式 青島会場 PM8:30頃～庄川支所前
- ◆ 青島地区大行燈“あわせ” PM8:00頃～
- ◆ 全大行燈“あわせ” PM9:00頃～
- ◆ 大行燈手締め式 PM11:00頃～庄川支所前

**富山銀行付近**  
(おおた内科から富山銀行前)

- ◆ 金屋地区大行燈“あわせ” PM7:30頃～
- ◆ 子ども行燈手締め式 金屋会場 PM8:30頃～

**手締め式会場6/4**

**道の駅庄川 お土産販売所 両日**

**6月3日(土)**

**砺波市庄川支所付近**

- ◆ 夜高行燈コンクール 小・中・大行燈 PM7:30頃～ 大行燈 PM9:00頃～ (庄川生涯学習センター前)
- ◆ 大行燈“あわせ”コンクール終了後 (庄川生涯学習センター前から庄川支所横)

- 参加行燈団体**
- ◆ 金屋清流会
  - ◆ 京坂
  - ◆ 畑直二十日会
  - ◆ 清水町清友会
  - ◆ 南部野若連中
  - ◆ 庄新会
  - ◆ 中之島若連中
  - ◆ 東部松栄会
  - ◆ 中路クラブ
  - ◆ 西部西友会
  - ◆ 下村
  - ◆ 示野
  - ◆ サンパチ会
  - ◆ 舟誠会
  - ◆ 種田地区児童・母親クラブ
  - ◆ 雄神小若連中



- コンクール スタート地点**
- コンクール順番
1. 下村
  2. 京坂
  3. 東部松栄会
  4. 金屋清流会
  5. 西部西友会
  6. 中路
  7. 中之島
  8. 南部野
  9. 庄新会

**駐車場のご案内**

※駐車場はご遠慮ください。会場には、駐車場はございません。指定の駐車場に駐車してください。

粋のいい男達が二日間、庄川の夜高行燈九基を練りまわします。ここで裁許陣が自分の町内の夜高行燈を紹介しています。当日その夜高行燈がヨイヤサ、ヨイヤサの掛け声で庄川の夜の街を練り回ります。



**Fスポット**

歴代の庄川観光祭ポスター及び平成28年度夜高写真展開催  
6月1日(木)～4日(日)  
AM10:00～PM10:00

※この期間、無料休憩所としてオープン！祭り当日、ごゆっくりお休みください。

**夜高行燈アプリ** 表面にQRコード有り！

夜高行燈にGPSを搭載するので、チラシ表面のQRコードからアプリをダウンロード！

- WEBアプリケーションなので自由度が高い
- HPと連携
- スマホで閲覧閲覧
- タブレット、PCで閲覧
- TVブラウザで

- 現在地(位置情報)を伝える
- スマホにリアルタイムの位置を発信
- スマホ・タブレット等でリアルタイムの位置が分かる

**夜高グッズ販売中!**

**販売場所**

- 夜高保存会本部横(当日のみ)
- 道の駅庄川
- 水記念公園

ハッピーストラップ ハッピーコースター

**庄川の夜高の見どころ**

富山県では、一番早い時期の花火大会の中で、武者絵や宝船などの縁起物が描かれた子どもの小・中・大行燈、大人の行燈が練り回される。花火と行燈の光を同時に楽しめるのは、庄川だけ。初日のコンクールが終わった後、“あわせ”と呼ばれる大行燈どうしのぶつかりあいが二日間行われ、最後に庄川支所前で大行燈と若衆が集合し行われる“手締め式”は、圧巻の光景である。

**マメ知識**

さいぎよ **裁許とは?**

行燈を統括する責任者です。そのリーダーが“総裁許”である。